

事務事業 No./名称	□サービス部門 政創-01 企画総合計画事業 ■支援部門						
主管課	政策創造担当	関連課	経営企画課(平成22年度所管)				
分野名	行財政運営						
目標(目標値)	市の長期的展望に係る調査研究と、新たな市政の取組を進めるとともに、職員の政策形成能力、基礎自治体としての政策形成力の向上を図ります。(調査研究:年間3件以上、プロジェクトチームの推進:年間1件以上)						
人口等のデータ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備考		
	人口	177,204人	177,161人	176,669人	・各年4月1日(住民基本台帳)		
	世帯数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯			
運営資源状況	事業の対象者数						
	決算値(千円)	7,351	50	503			
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	7,351	50	503			
	人員配置数	3.8	0.1	2.0			
	人件費(千円)	33,142	862	18,360			
事務事業運営経費	協働のパートナー						
	総事業費(千円)	40,493	912	18,863			
	市民1人当りの経費(円)	229	5	107			
対象者1人当りの経費(円)							
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
本市人口動態の調査	◎	目標値	人口動態の把握	簡易人口推計の実施	将来人口推計調査の実施	人口動態把握・現状調査	
		実績値	人口動態の把握	簡易人口推計の実施	将来人口推計調査の実施		

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
総合計画策定・推進事業	1,334千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒	■A □B □C □D □E	
	事業の概要	(本事業で行った将来人口推計調査については、政策研究事業で評価)			
政策研究事業	6,017千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒	■A □B □C □D □E	
	事業の概要	将来人口推計調査や納得度調査など鎌倉市の現状分析、長寿社会のまちづくりなど鎌倉市の長期的展望及び公民連携など新たな市政の取組について、政策創造専門委員の支援を得て調査研究を進めた。			
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒	□A □B □C □D □E	
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒	□A □B □C □D □E	
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒	□A □B □C □D □E	

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	政策創造担当を中核機能とした「市民参画型政策研究機関」により、調査研究体制の充実を図る。また、調査研究の成果を各種の施策へ反映するとともに、課題解決につなげる道筋をつくる。
課題解決のための取組	政策創造専門委員の設置、市民研究員の試行設置により、調査研究体制の充実を図った。また、大学等多様な主体との連携を強め、実質的な調査研究に取り組んだ。
未解決の課題	平成23年度に試行設置した市民研究員について、今後のあり方を検討する。また、「長寿社会まちづくり検討プロジェクトチーム」の今後の方向性について、検討する。

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了
				平成23年度に組織内のシンクタンクとして設置された政策創造担当は「市民参画型政策研究機関」の中核機能であるが、庁内・庁外に政策研究機関の看板を掲げるためには、調査研究体制がまだ十分ではないと認識しており、引き続き、市民参画型政策研究機関のあり方について検討を行うとともに、調査研究体制の充実を図る。	課長等名 政策創造担当担当課長 大隅 啓一

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果
総合計画策定・ 推進事業	244	将来人口推計調査業務委託	1,334	1,334	■適切 □見直し余地あり
政策研究事業	1,435	政策創造専門委員報酬	4,932	4,384	■適切 □見直し余地あり
	1,435	政策創造専門委員費用弁償	432	80	
					□適切 □見直し余地あり
					□適切 □見直し余地あり
					□適切 □見直し余地あり